

みふね精霊流し 精霊船に思い出乗せて



熊本三大精霊流しの一つといわれるみふね精霊流し（みふね精霊流し保存会主催）が8月16日、御船橋下河川敷で開催されました。今年初盆を迎えた故人をしのび、花や提灯で色鮮やかに装飾された精霊船14隻が参集。精霊船は遺族たちの手で担がれ、故人との思い出を乗せ、万灯が照らす道筋をゆっくり歩み、御霊を見送りました。前日からの雨で増水した御船川に精霊船を流し見送ることはできませんでしたが、水際で放つ光の帯が夜空を包んでいました。



1



2



3



4

1_ 提灯に灯りをともす 2_ 住職から読経を賜った慰霊祭
3_ 花火や爆竹は魔除けの意味があると伝承されている
4_ 故人を送り出す炎

地蔵祭り 伝統行事に夏の風物詩



1



2



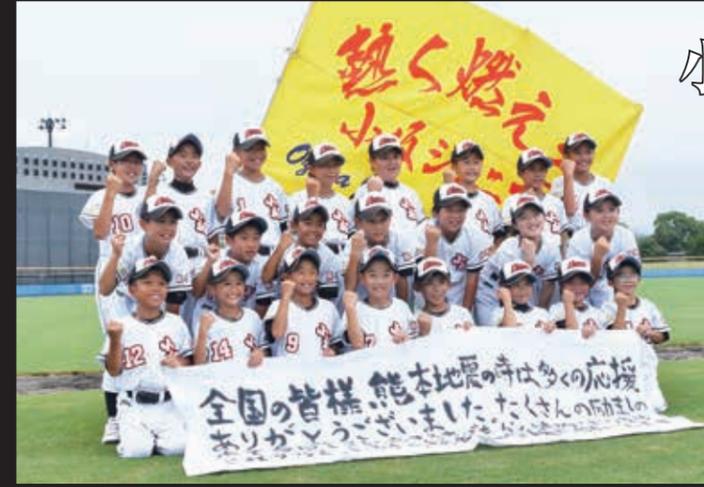
3



4

1_ 叫び声が響きわたるお化け屋敷 2_ けっこう取れる？スーパーボールすくい 3_ 造り物で金賞を受賞した1丁目長栄組の“不死鳥の如く” 4_ 銀賞を受賞した5丁目区の会の“妖怪御一行様があーっば祭り・あーっば夏の見学ツアー”

毎年8月23日、24日に行われている地蔵祭り。江戸時代後期頃から子どもたちの健康と商売繁栄を祈って始まったと伝えられる夏の風物詩です。今年も本町通りにはお地蔵さんが奉られ、趣向を凝らした5基の造り物が展示されました。町商工会（竹内昭剛会長）のイベントは23日に行われ、歩行者天国となった本町通りには露店が並び、造り物を回るスタンプラリーが行われました。商工会館では、そうめん流しや商工会青年部お手製のお化け屋敷が登場し、片手に提灯を持って歩く参加者たちの叫び声が響き渡っていました。



小坂ジュニアソフト 全国大会ベスト8！

<試合結果>

	vs 相手チーム	得点
1回戦	勝浦フレンズ (千葉)	3-2
2回戦	TKヤンキース スポーツ少年団 (福島)	4-1
3回戦	熊野WAVES (三重)	9-0
準々決勝	八幡ドリームス (兵庫)	0-2



7月28日～8月1日に第31回全日本小学生ソフトボール大会が三重県熊野市で開催され、小坂ジュニアソフトボールクラブ（岩本勇監督・26人）が全国ベスト8の結果を残しました。

入場行進では、熊本地震で支援へのお礼の垂れ幕を入場行進で披露すると、スタンドから大きな拍手が起こりました。

試合は3回戦まで勝ち上がり、準々決勝戦は、優勝候補の呼び声もある強敵、兵庫県代表の八幡ドリームス。相手は4回の攻撃で、2アウトからチャンスを広げ2点を先取。小坂ジュニアは反撃のチャンスをうかがうが得点できませんでした。岩野監督は「ベスト4の壁は厚かったが、春・夏の全国ベスト8という成績を残した。子どもたちは本当によく頑張り、夢を繋いでくれました」と熱く話しました。



Rapunzel

第23回御船町子ども英語劇場



平成6年から国際交流の一環として行われている御船町子ども英語劇場。今回で23回目となった今年の演題「Rapunzel」。8月26日、会場はホールが震災で被災しているため、カルチャーセンター1Fのアートホールで行われ、約250人の観客が見守る中、英語劇が開演しました。出演者は、町内の小中学生57人（中学生6人、小学生51人）。練習は、6月中旬から始まり、本番1週間前はミズーラ子ども劇場所属の俳優2人が演技指導し、毎日3時間行われました。劇では、色とりどりの衣装とメイクで登場した出演者が音楽に合わせて、全て英語で演じ、約70分の劇は幕を下ろしました。